

山行報告書

作成:2008年2月27日

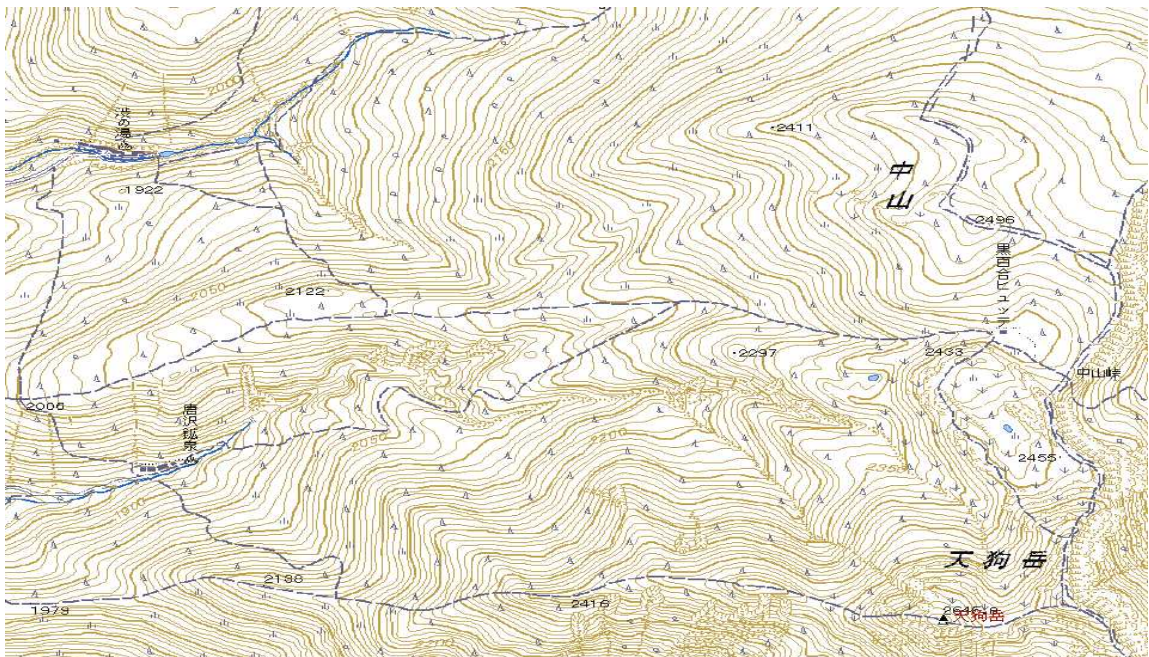
愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	八ヶ岳天狗岳	目的[方法]	天狗岳登頂
期間	2/23~2/24	形態	1泊2日
参加人数	5人		

行動記録: 2/23(土) 岡崎市民病院(650) = 岡崎IC(700) = 中津川IC(800) = 阿智PA(820,830) = 伊北IC(910) = 諏訪IC(930) = 渋の湯(1020,1100) - 分岐(1205) - 唐沢鉱泉分岐(1240) - 黒百合ヒュッテ(1350)

2/24(日) 黒百合ヒュッテ(745) - 東天狗(925) - 黒百合ヒュッテ(1040,1200) - 唐沢鉱泉分岐(1220) - 分岐(1235) - 渋の湯(1310,1400) = 縄文の湯(1420,1555) = 諏訪IC(1620) = 伊北IC(1640) = 中津川IC(1800) = 豊田東IC(1910) = 岡崎市民病院(1940)

概念図:



日誌: 2/23 生憎の小雨が降る中、市民病院を出発。晴れ・曇り・雨・・・コロコロ変わる天候の中順調に渋の湯に到着。渋の湯近辺で初めて鷲を見て興奮するが他のメンバーはあまり興味が無い様子・・・。渋の湯で1,000円/日と割高な駐車料金を払い、ダイエットし身軽なSLを先頭に出発。先頭が早いのか自分が鈍ってきているのか体が重くついて行くのに必死。ソロソロ体の鍛え直しが必要か？標高差600mなので意外と早くに黒百合ヒュッテに到着。通常山小屋に湧き水あるが、今年は3mほどの積雪で使えず・・・3月になったら掘り起こすとのこと。雪と極寒のため早々にテントにこもり宴会。

2/24 快晴を期待して起きてみるとパツパツの吹雪・・・体も気分も重くゆったり準備。防寒着をばっちり着込み数々のパーティーの後に出発。中山峠を越え樹林帯を抜けると猛吹雪状態。先発したパーティーは全て？引き返してくる中、SLに引っ張られ開き直って頂上を目指す。狂風と強風と弱風の連続で千鳥足でヨタヨタ、時には四つん這いで登る。おそらくこの状況で道に迷うと凍死かな？と思いつつもテンションがあがっている自分が居てビックリ。。。

やっとの思いで東天狗に着くが、あまりの寒さにゆっくりすることも出来ず、早々に写真を撮り下山開始。温度計持っていなかったのが気温わからなかったが、体感的にはマイナス20度ぐらい？？ニット帽・ゴーグル・ネックウォーマーと完璧に防寒対策したつもりが、いつのまにやらホホが凍傷・・・頬落ちるぞ～と脅されビビりまくり。。。黒百合ヒュッテでゆっくりと休憩して一気に渋の湯へ下山。

感想: 景色はほとんど見れなかったが、厳しい雪山を楽しめて満足。防寒対策必要。